

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原料料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正 使用 措置	感染症(PT)	出典	概要
												マラリア	AABB Weekly Report 2006年9月 15日	2006年9月8日付けのKorea Timesによると、交通事故後に輸血を受け、その後マラリアと診断された患者が、疑わしい血液の流通を防ぐことができなかった韓国赤十字を批判している。韓国赤十字は状況を知りながら、何の行動も起こさず、その結果、不適切な血液製品が流通し続けたとのことである。輸血によるマラリア感染で既に1名の患者が死亡している。
												マラリア	ProMED-mail20061004.2843	中国東部の安徽省でマラリア感染が拡大している。地元保健当局によると、今年に入ってから2006年9月25日時点で17917例が報告されており、昨年の同時期と比較すると89.8%増加している。保健当局は緊急通告を出して、感染の監視を強化し、拡大防止のためにマラリア予防と治療に関する啓発を行うよう地元自治体に要請した。
												マラリア	Eurosurveillance 2006年11月16日	2006年8月にコロンビア島で三日熱マラリア1症例が診断された。フランス南東部出身の59歳男性で、2006年夏に南コロンビアのポルトに滞在していた。患者はマラリア流行地域への渡航歴はなかった。マダガスカルに渡航歴のある三日熱マラリア患者が7月初めに同地区に滞在しており、コロンビアのハマダラカによってP. vivaxの国内伝播が起ったことを示唆している。 本症例は、この地域で報告されたマラリアの地域内伝播の1972年以来初の症例である。
												マラリア	Eurosurveillance weekly release 2007, 12(1): 070111	輸入感染症サーベイランスに関するヨーロッパネットワークへの報告数によると、2006年11月下旬以降、インド、ゴア州への渡航者において、熱帯熱マラリア患者が増加している。1月10日までに、ドイツで2例、デンマークで4例、スエーデンで2例、計8例の患者が報告された。
												トリパノソーマ 症	ODC/MMWR Weekly 2006; 55(29): 798-800	ロサンジェルスでの心臓移植患者2名で、臓器移植によるシヤーガス病伝播が見られた。1例は拒絶反応による合併症で死亡し、もう1例は心不全で死亡した。両例ともドナーがTrypanosoma cruzi感染者であったことが明らかとなった。米国における固形臓器移植によるT. cruzi伝播としては4例目と5例目になる。